企画展

日本最後の秘境 南硫黄島のすべて

（仮称）

12 月 8 日（土）～ 2008 年 2 月 24 日（日）

小笠原諸島の南端に位置し、原生自然環境保全地域として立ち入りが禁止されている南硫黄島の学術調査が、2007 年、25 年ぶりに実施されました。

この企画展では、探検調査の様子とさまざまな新発見のあった成果を紹介します。

企画展観覧料／無料

催し物のご案内

●野外観察「身近な自然発見講座」［博物館周辺］
日時／①10 月 10 日②11 月 14 日③12 月 12 日（いずれも水）各日 10:00 ～ 15:00
対象／どなたでも（人数制限なし）
事前申込不要、当日博物館集合。雨天中止

●野外観察「菌類観察会」［丹沢湖ビジターセンター］
日時／ 10 月 20 日（土）10:30 ～ 15:00
対象／小学生～高校生と保護者 25 人
申込締切／ 10 月 2 日（火）消印有効

●野外観察「海岸の石ころ探検隊」［①酒匂川河口②二宮海岸③博物館］
日時／①10 月 21 日（日）②11 月 25 日（日）③1 月 13 日（日）各日 10:00 ～ 15:00
対象／小学生～中学生と教員各回 20 人
申込締切／①10 月 2 日（火）②11 月 6 日（火）③12 月 25 日（火）消印有効

●野外観察「秋の地形地質観察会」［大磯丘陵］
日時／ 11 月 3 日（土・祝）10:00 ～ 15:00
対象／小学 4 年生～大人 40 人
申込締切／ 10 月 16 日（火）消印有効

●野外観察「動物ウオッチング」［博物館とその周辺］
日時／ 11 月 10 日（土）10:00 ～ 15:00
対象／小学 4 年生～大学生 15 人
申込締切／ 10 月 23 日（火）消印有効

●室内実習「化石クリーニング教室」［博物館］
日時／ 11 月 18 日（日）13:00 ～ 15:30
対象／小学生～大人 20 人
申込締切／ 10 月 30 日（火）消印有効

●室内実習「岩石プレパラートを作ろう」［博物館］
日時／12 月 1 日（土）・2 日（日）の 2 日間 10:00 ～ 15:00
対象／小学 4 年生～大人 10 人
申込締切／ 11 月 13 日（火）消印有効

●室内実習「ダイバーのための魚類学講座」［博物館］
日時／①12 月 9 日（日）・16 日（日）の 2 日間 ②1 月 20 日（日）・27 日（日）の 2 日間 各日 9:30 ～ 16:00
対象／中学生～大人各回 10 人
申込締切／①11 月 20 日（火）②1 月 4 日（金）消印有効

●野外観察「冬の樹木観察」［湯河原町池峯］
日時／ 1 月 19 日（土）10:00 ～ 15:00
対象／小学 4 年生～大人 24 人
申込締切／ 1 月 4 日（金）消印有効

ライブラリー通信

世界の切手展 ～ライブラリーに送られてきた郵便物の切手～

篠崎淑子（しのざきよしこ）（司書）

ライブラリー通信は、2 巻 2 号から始まりました。私が担当になったのは 8 巻 2 号からなので、今回で 22 回目になります。自然科学のとびらは年 4 回発行のため、3 ヶ月ごとに来る締め切りにずいぶん苦しみました。今回は、私がこのライブラリーに来てから 6 年、ずっと暖め続けてきた企画についてご紹介します。

ライブラリーには、寄贈や交換で、図書や雑誌が世界中から送られてきます。送られてきた封筒を見てみますと、その国ならではの美しい切手が貼ってあります。それらの切手は、捨ててしまうには惜しくて何となく取っておいたのですが、前任者から数えるといつの間にか集め始めて 10 年がたちました。いつか世界の切手展のようなものをやって、切手とともにライブラリーの仕事も紹介できたらと思っていましたが、今回、ライブラリー入口のミニ企画展示コーナーで紹介する機会を得ました。一般の人はあまり目にすることがないと思い、切手が貼ってある封筒や、実際に送られてきた雑誌も展示してみました。

切手は主に自然科学に関するものをテーマに展示しました。また絶滅したゾウや、カタツムリ、魚など珍しい生物の切手には、その分野の学芸員からコメントをいただきました。チェコや中国から送られてきた切手には美しい鳥のデザインが多いのですが、中国のものは学名が書かれていないので、これも学芸員に調べていただきました。

中国の切手には、鳥以外の、たとえばワニやクロテン、トラなどには学名が書いてあって、調べてみるとどれも絶滅の危機に瀕している生物でした。ドイツのカタツムリも絶滅の危機に瀕している生物のようです。もしかしたら世界各国で環境保護を訴えるような切手が出されているのかもしれません。日本でもそのような切手が出ているのでしょうか。もし知っている方がいましたら教えてください。

ライブラリー入口で、10/21 まで展示予定です.

催し物への参加について

右記の催し物の受講料は無料です。ただし、野外観察や実習作業を伴う講座は傷害保険（1 人・1 日 50 円）への加入をお願いします。

また、申込締切が記してあるものは、事前に申込が必要です。応募多数の場合は抽選となります。参加方法や各行事の詳細については、右記までお問合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問合せ先

神奈川県立生命の星・地球博物館
企画情報部企画普及課
所在地 〒 250-0031
小田原市入生田 499
電 話 0465-21-1515
ホームページ http://nh.kanagawa-museum.jp/index.html

自然科学のとびら
第 13 巻 3 号（通巻 50 号）
2007 年 9 月 15 日発行
発行者 神奈川県立生命の星・地球博物館
館長 斎藤靖二
〒 250-0031 神奈川県小田原市入生田 499
Tel: 0465-21-1515 Fax: 0465-23-8846
http://nh.kanagawa-museum.jp/index.html
編 集 石浜佐栄子
印刷所 文化堂印刷株式会社

© 2007 by Kanagawa Prefectural Museum of Natural History.
R100
PRINTED WITH SOY INK